

校長室より

校長 江口 公三

キャッチフレーズ

「人づくり ものづくり 夢の実現 100%」

1 本校の経緯

本校は、県教育委員会の「かごしま活力ある高校づくり計画」に基づき、創立59年の歴史を持つ宮之城高校の校訓「自律・明朗・気魄」と創立95年の歴史ある宮之城農業高校の校訓「至誠・自律・敬愛」である両校のよき伝統を継承し、薩摩中央高校の校訓には、両校に共通の「自律」を受け継ぎ「自律・創造・共生」のもと、平成17年4月に開校し、今年で7年目を迎える草創期の学校です。

再編整備計画に基づき、県内初の「総合選択制」を取り入れた新しいタイプの高校として、発足しています。

「総合選択制」は、1学年が普通科2学級、農業工学科1学級、生物生産科1学級、福祉科1学級の5学級を持つという多様な学びが可能な学校であることを踏まえて、ある学科の生徒が他の学科の科目を学習できるという設定がされています。

2 本校の取り組み

本校は、今年から「人づくり ものづくり 夢の実現 100%」をキャッチフレーズに掲げ、「生徒一人一人が夢の実現に向かって生き生きと学べる総合選択制の学校」を学校像としながら、普通科の進学指導はもとより、専門学科においては資格取得にも力を入れ、またボランティア活動の推進を図ることにより、社会性・人間性をはぐくみ、地域に信頼される学校づくりに取り組んでいます。

3 本校の状況報告

週33時間の授業時数でありながら、部活動も活発で、伝統を受け継いだ水泳部は開校後も連続して九州大会出場を成し遂げています。また、今年の第93回高等学校野球選手権大会（夏の甲子園大会）鹿児島大会においては、準優勝を成し遂げたことは、記憶に新しいところです。さつま町の町民の方々をはじめ、多くの県民の応援をいただき、誠にありがとうございました。地方の公立高校でも、ここまでできるという「感動」を実感することができました。

野球部員は今までに経験したことのない興奮を味わい、生徒諸君は3回にわたる全校応援を経験し、薩摩中央高校生としての自信と誇りを持つことができたようです。

今後も新設高校として、一層飛躍できる学校に成長していきたいと考えています。

これからも、温かく見守ってくださるようお願いいたします。